

# 令和2年度 施策評価シート

## ■第5次粕屋町総合計画の体系

まちづくりの目標 (施策の大綱)	基本目標2 都市と自然が調和し、快適に暮らせる活力あるまち			
	1 自然と調和した便利で快適なまちづくり			
施策名	(2) 緑と水辺に囲まれた潤いある暮らしの創造			
施策コード	2-1-2	施策構成	4 事務事業	決算額 128,735 (千円)

## ■目標／指標の達成度

基本計画に掲げる目標／指標			単位
①	実感指標	憩いや交流のために公園が活用されていると思う町民の割合	%
②	客観指標	公園等の面積(都市計画課)	ha
③			
④			

アウトカム／成果目標の進行管理										
	当初値	28年度末	29年度末	30年度末	元年度末	2年度末	目標値	達成度	変更目標値	変更年度
①	53.5	51.8	60.5	61.1	59.6	—	↗	—		
②	26.9	27.0	27.3	27.3	27.4	27.4	27.3	100%		
③										
④										

## ■施策における総括

前年度までの課題	公園施設の長寿命化を図り、点検・修繕、改築を行うとともに、園内清掃や樹木の維持管理に努め憩いと交流の場として安心して安全に利用できる公園づくりが必要である。また、町のシンボルである駕与丁公園については、親子連れ等が憩い、にぎわえる空間など、魅力的な公園づくりをさらに進める必要がある。屋外広告物の管理については、違反広告物の撤去とともに、設置者に対し許可制度の周知を図る必要がある。
今年度の取り組み(成果、効果)	安全安心に公園が利用できるよう遊具や施設の点検を行い、計画的に修繕や補修を行った。定期的に樹木の剪定や消毒を行うとともに倒木の恐れがある樹木は撤去し、景観の維持と安全性の両立に努めた。公園トイレの洋式化を計画的に進め、施設の利便性向上を図った。駕与丁公園では、展望広場に幼児向け遊具を設置し、親子連れで楽しめる公園づくりを進めた。新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、バラ祭りを中止した。
次年度以降に改善すべき課題	安全・安心な公園づくりのため、遊具や施設の点検・修繕を行うとともに、照明灯のLED化を推進し、防犯・防災機能の向上を進める。また、計画的に公園トイレの洋式化を進め、施設の利便性向上に努める。町のシンボルである駕与丁公園では、引き続き幼児向け遊具を増設し、親子連れが楽しめる公園づくりを行うとともに、施設の長寿命化を図るため、公園施設長寿命化修繕計画策定を進める。バラ祭りについては、新型コロナウイルス感染症の動向も踏まえ、開催方法を検討する必要がある。

## ■総合計画の進行管理

(1) 施策実現への取り組み		(2) 施策実現への進捗状況	
	①着実に取り組まれており評価できる。		①計画以上に進んでいる。
○	②取り組まれているが、まだ改善の余地がある。	○	②計画どおり順調に進んでいる。
	③取り組みが不十分であり対策が必要である。		③進んではいるが、スピードが遅い。
	④取り組みがなされていない。		④進捗が見られない、または後退している。